アスベスト分析ラウンドロビンテスト委員会 細則

1. 入会金および年会費

1) 会則第 8 条にある本会への入会金を以下のように定める。

① 正会員　団体：50,000円

② 普通賛助会員　団体：20,000円、個人：5,000円

③ 特別賛助会員と自治体賛助会員は入会金を無料とする。

2) 会則第8条第2項にある本会の年会費を以下のように定める。

① 正会員　団体：1口　30,000円

② 普通賛助会員　団体：30,000円、個人：10,000円

③ 特別賛助会員と自治体賛助会員は年会費を無料とする。

2. 運営部会

会則第 16 条にある運営部会の内容を以下のように定める。

① 試料採取保管部会

ラウンドロビンテスト委員会から要請された業界で分析最頻度の高い10建材のラウンドロビンテストに使用できそうな実検体サンプルを10種類以上、毎年、国内の解体現場等から探し出す。採取の段取りをつけ、3cmｘ5cmサイズで200～500個採取し、集めたサンプルを本会が定める保管庫にストック保管する。

② 試料送付・結果まとめ部会

ラウンドロビンテスト委員会で決まったサンプル4種類を、袋詰めし、ラベリングして、郵送で全ラウンドロビンテスト参加者に送付する。納期管理をして必要に応じてリマインダーを出し、送られてきた分析結果を名前と会社名が表示されない状態として、評価フィードバック部会に送付する。この部会メンバーは知りえた情報を第三者に漏洩してはいけない。

③ 適正試料分析・評価フィードバック部会

この部会では、ラウンドロビンテスト候補試料を年間10種類程度分析する。部会員もラウンドロビンテストに参加できるように自分が参加するテストで使用しない候補試料を分析する。その結果を解析評価し、ラウンドロビンテスト適正試料を選定し、ラウンドロビンテスト委員会に適正試料選定結果報告書を提出する。また分析技能向上方法や職場教育方法等を記載したフィードバック指導書としても役立つ、分析者と分析機関を評価できる分析結果回答書を策定する。そして分析結果に基づき、分析者と分析機関に対する丁寧なフィードバック指導書を作成する。

④ 広報部会

次の広報・マーケティングのタスクを遂行する。

1) 分析機関、対策工事関係者、建物所有者管理者、発注者、自治体行政関係者等を対象としたホームページや教育・啓発媒体を作成する。

2) 業界団体協会のメルマガや雑誌、環境系や建設系の新聞や雑誌に記事を発信する。

3) メール等でラウンドロビンテスト参加者や、技能試験試料採取場所の提供者を募る。

3. 変更

この細則は、会則第 12 条に定める役員会において、出席正会員の過半数以上の承認がなければ変更できない。

4. 附則

この細則は、2025 年 1 月 23 日から施行する。